

と放流するというものです。言ってみれば下水道の終末処理場を各ご家庭に設置するようなものです。使った水資源をきれいにして自然界へ返すのは、私たち一人ひとりの責任です。生活排水の中の汚濁物質量は一人一日あたり四十グラムといわれていますが、合併処理浄化槽で処理すれば、この汚れをわずか四グラム以下にまで減らすことができます。河川の水質保全のためにも、家の前の側溝から清潔にすることができる合併処理浄化槽の設置をお勧めします。

設置費用が高価？

維持管理が心配？

でも、ご安心ください

「そんなにすごい設備だと、きっと高価なのでは？ 下水道は公共の負担で整備されるからいいけれど、合併処理浄化槽は個人で設置するのでしょう。となると膨大な負担がかかるのでは？ それに、保守点検だって心配だし...」

合併処理浄化槽

設置補助金の額(予定)

5人槽	33万9,000円
6~7人槽	49万4,000円
8~10人槽	85万4,000円
11~20人槽	189万5,000円
21~30人槽	335万7,000円
31~50人槽	442万9,000円

※住宅の規模により適用される浄化槽の大きさは異なりますが、一般住宅の場合、おおむね10人槽程度までのものになります。

ろいろな疑問の声が出そうですね。たしかに、浄化槽本体の価格と埋設工事費を合わせると、大きさにもよりますが約八十万円から百六十万円ほどにもなります。でも、ご安心ください。市ではこの設置費用に対して、別表のような補助金を交付しています。この補助金制度によって、約半額程度の負担で浄化槽が設置できるようになっているのです。

また、設置と同時に保守点検業務の契約を登録業者との間に結んでいただくことになっています。その分、別に費用はかかりませんが、業者が定期的な点検してくれますから、面倒なことはありません。

我慢して待つのか？

快適を先取りするか？

どちらを選んでもよし

「それでもまだおいそれとは手が出ない」というかたもいらっしやるかもしれません。でも、下水道が整備されるまでの長い年月

を待たずにより衛生的な生活を手にできるということ、それに、いざしななければならなくなる水洗化の工事を下水道の整備に先立って行ってしまうことで、将来下水道が整備された際には、排水管を公共ますに接続し直すだけで済むようになる(※印参照)などの利点もあることを考えると、必ずしも過分の出費であるとはばかりも言えないものです。

※合併処理浄化槽本体は、下水道が整備された段階で廃止することになります。

設置補助金申請の

予約を受け付けています

市では現在、平成九年度分の合併処理浄化槽設置補助金の予約申し込みを受け付けています。今年四月から来年三月までの間に、一般住宅や共同住宅などに合併処理浄化槽を設置しようとお考えのかたは、ぜひご利用ください。

対象地域

市全域
ただし、公共下水道の供用開始区域・事業認可区域と予定区域、また農業集落排水事業地域は除きます。また、放流先が確保できなからに限りません。

詳しいことについては

市役所生活課

☎49-3111(内線247)へ

気軽にお問い合わせください。

市長リポート

No. 129



高速道路実現へ
大きな一歩

昨年十二月二十七日の国土開発幹線自動車道建設審議会において、高規格幹線道路「大館・小坂間」が基本計画路線から整備計画路線に、同じく「琴丘・大館間」が予定路線から基本計画路線にそれぞれ格上げが決定されました。

この道路は、将来的に新潟市を起点とし、日本海沿岸を北上して秋田市、能代市、大館市を経由、小坂町で東北縦貫自動車道に接続して青森市へと至る延長約三百四十キロメートルの日本海沿岸東北自動車道に組み入れられることとなっている高速道路です。昨年からは今年にかけて建設が急ピッチで進んでいる大館西道路も、将来この高速道路の一部となるものであり、部分的にはありますが、市内では既に皆さんの目に見えるかたちで建設が進行しているものです。建設が実現されたあかつきに高速道路が果たす、地域の産業、経済、文化の飛躍的発展と魅力ある定住社会の創造といった役割の大きさは、計り知れないものです。

今回の決定は、北鹿二市二郡が官民を挙げて、同盟会を組織し取り組んできた大きな成果であるといえます。年頭において大変元気の出る要素をいただくことができたことを、圏民の皆さんとともに大いに喜びたいと思っています。

本市に直接関係する高速道路が建設されるという方向がはっきりと定まり、ここで一つのメドがたつたというのは事実です。今年にはまさに高速道路元年といえるでしょう。しかし、これで気を緩めてはいけません。建設の早期実現がこれからの目標になります。「地域の発展のためにはどうしても必要なものなんだ」という意識を強く持ち、今後も圏域一丸となって頑張っていこうではありませんか。

小畑 元